

「宗廣佳子（染織）×高橋敦（木工・漆）二人展」

記念コンサート

～二つの箏でつむぐ春の調べ～

2021年3月26日（金） 15:00開演（14:30開場）

料金：3,500円（スリランカ紅茶、わとわ手作り焼菓子のお土産付）



吉永真奈（箏）

プログラム

『水の変態』

（詩：高等小学得本 曲：宮城道雄）

『二つの個性』

（曲：藤井凡大）

『春の光り ～二面の箏の合奏のために～』

（詩：佐々木幹郎 曲：澤村祐司） ほか



澤村祐司（箏）



「宗廣佳子（染織）×高橋敦（木工・漆）二人展」

2021年3月25日（木）～4月4日（日）

会期中無休

11:00～19:00

（3/26（金）13:00まで、最終日17:00まで）

会場・ご予約・お問合せ

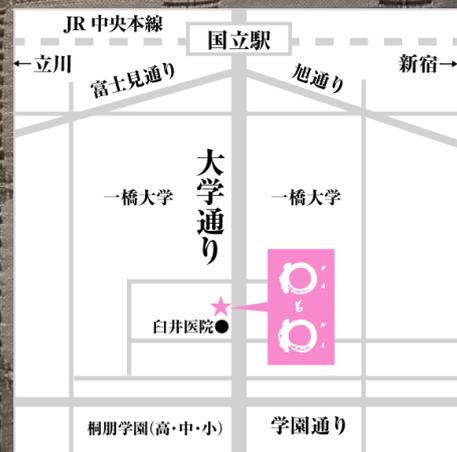
アールスペース&ティーわとわ

TEL:042-580-1047

✉ artspacewatowa@yahoo.co.jp

〒186-0004東京都国立市中2-17-2-B1

📷 @watowa0327 <https://watowa.com/>



JR国立駅南口より徒歩8分
大学通り沿い、一橋大学過ぎて右側

プロフィール



吉永真奈(箏)

生田流箏曲・地歌三味線演奏家。東京藝術大学音楽学部邦楽科生田流箏曲専攻卒業。2004年和楽器ユニット「Rin'」を結成しavex よりメジャーデビュー。第19回日本ゴールドディスク大賞 ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー受賞。2006年アルバム「inland sea」で北米デビュー。アメリカ、フランス、ブラジル、中国などで海外公演を多数行う。国内外の著名アーティストの楽曲で演奏を多数担当し、TV、アニメ、映画、ゲーム、CMなどのレコーディングにも多数参加。題名のない音楽会、紅白歌合戦などTVやCM、ラジオ等に多数出演。箏を使った新しい音楽創造の先駆者として活躍すると共に、自身の門下生を持つなど伝統邦楽の普及にも力を注いでいる。生田流箏曲宮城社師範。宮城合奏団団員。日本三曲協会会員。



澤村祐司(箏)

生田流箏・三絃を、宮城社大師範 金津千重子に師事。東京藝術大学を経て同大学院修了。2008年「第2回 八橋検校日本音楽コンクール」において、八橋検校賞受賞。2015年 18年にリサイタル開催。ソプラノ歌手 小林沙羅3rdアルバム「日本の詩」に録音参加。熊本県立松橋西支援学校の校歌作曲。朗読ミュージカル「山崎陽子の世界」に演奏と作曲で参加。邦楽器による大合奏曲『月三章』を委嘱初演。伝統的な古典音楽(地唄箏曲)や宮城道雄作品の演奏、詩と音楽のコラボレーション活動の他、作曲、編曲にも取り組む。また門下生の育成など、教示活動にも力を注いでいる。箏曲生田流 宮城社師範。(株)セールスフォース・ドットコム所属アーティスト。筑波大学附属視覚特別支援学校、明治大学三曲研究部非常勤講師。詩と音楽のVOICE SPACE 代表。公式サイト <https://cocoronet.me/>



宗廣佳子(染織)

- 1950年 岐阜県郡上郡八幡町に生まれる
- 1972年 京都工芸繊維大学 卒業 長野県松本市で 紬織を学ぶ
- 1973年 父 宗廣力三の 郡上工芸研究所にて 紬織を学ぶ
- 1977年 小諸市にて独立
- 1980年 夫 吉澤 武と 東御市にて「琴と紬の工房 結」設立
- 2006年 人間国宝 宗廣力三と 宗廣佳子 紬織展(ギャラリー 82)開催
- 2007年 第54回 日本伝統工芸展 入選
- 2020年 10月21日 逝去



高橋敦(木工・漆)

- 1972年 東京都生まれ
- 1994年 信州大学農学部森林科学科卒業
- 1996年 東京都足立技術専門学校にて木工を学ぶ
- 2000年 国展入選
- 2005年 木工家具ゆずりは開設
- 2007年 日本民藝館展入選(以後2009年,2011年,2014年から毎年)